

# ひだまり

第40号

2009年9月

## 目次

### 今日日本

手机：沟通的工具、  
娱乐的伙伴



### 人物采访

ケータイで得たもの、  
失ったもの



発行 財団法人国際文化フォーラム  
編集人 中野佳代子  
編集・制作 飯野典子  
千葉美由紀  
長江春子  
森本雄心  
翻訳・校正協力 シンプルデザイン  
執筆協力 狩野綾子

財団法人国際文化フォーラム (TJF)

〒163-0726  
東京都新宿区西新宿 2-7-1  
新宿第一生命ビル 26 階  
電話：81-3-5322-5211  
ファックス：81-3-5322-5215  
http://www.tjf.or.jp/  
E-mail: hidamari@tjf.or.jp

## 高校生が撮った写真を集めた「高校生のフォトフォトフォト！」

<http://www.tjf.or.jp/photophotophoto/>

国際文化フォーラム (TJF) では、高校生が撮影した彼らの素顔や生活、さまざまな地域での人びとの暮らしなどの写真を「高校生のフォトメッセージコンテスト」「The Way We Are」「Focus on Japan 2007」などのウェブサイトで発信してきました。これら一つひとつをまとめるとともに二つのコーナー「高校生写真ギャラリー」「The Way We Are II」を設け、「高校生のフォトフォトフォト！」を2009年4月にオープンしました。

「高校生写真ギャラリー」では、写真部や美術部で活躍する日本の高校生が撮影した作品を掲載しています。これらの写真から、高校生の素顔はもちろん、周りの人たちの暮らしやさまざまな風景などを知ることができます。今後も新しい作品を随時掲載します。

「The Way We Are II」には、日本の大手新聞社である読売新聞社が毎年開催する「よみうり写真大賞」高校生部門「フォト&エッセーの部」の入賞作品を掲載しています。これは、TJFが1997年から2006年まで開催した「高校生のフォトメッセージコンテスト」の趣旨を引き継ぎ、昨年設けられたものです。このコンテストには海外の高校生も参加できます (コラム参照)。

日本の高校生の生活や素顔を知りたいとき、ぜひこのウェブサイトに来てください。きらきらと輝く彼らの姿に出会えます。

### 2009年度 第31回よみうり写真大賞 高校生部門「フォト&エッセーの部」作品募集中

#### 応募資格

2009年11月時点で、日本の高校、あるいは高校と同等の学校に所属する生徒 (中国では、高級中学、中等专业学校、技工学校、職業中学)

#### 応募作品について

1人の高校生 (自分自身をのぞく) を主人公にした、2~5枚の写真と文章 (200字程度) を郵送してください。くわしい応募方法については、下のウェブサイトの「申し込みの決まり」を必ず読んでください。

→ <http://yomiuri.tjf.or.jp>

#### 賞と賞品

大賞 (1名)：受賞者とその保護者1名の東京までの往復航空券。ただし、30万円を上限とする。

1席 (1名)：5万円相当の賞品

2席 (1名)：3万円相当の賞品

入選 (10名)：1万円相当の賞品

#### しめきり

2009年11月10日 (火)

主催：読売新聞社

後援：全国高文連写真専門部、TJF

協賛：Nikon

## 搬迁通知

財団法人国際文化交流中心 (TJF) 将于2009年11月28日 (星期六) 从现在的事务所搬迁到以下地点：

邮编：112-0013

新地址：日本国東京都文京区音羽1-17-14 音羽YKビル3階

(新事务所的电话号码将在TJF的网页上公布。http://www.tjf.or.jp/)

# 手机：沟通的工具、娱乐的伙伴

对于现代的人们而言，手机已经成为一种不可缺少的沟通工具。而且，拥有多种功能的手机似乎不再仅仅是人们用来沟通的工具了。下面，让我们看看日本的中小學生是如何利用手机的。



版面中标有这个图标处表示在“点击日本”的网页上登有相关信息。<http://www.tjf.or.jp/clicknippon/>  
与本期相关的文章有“全球范围迅速普及的手机”和“日本手机的发展历程”。

## 交流

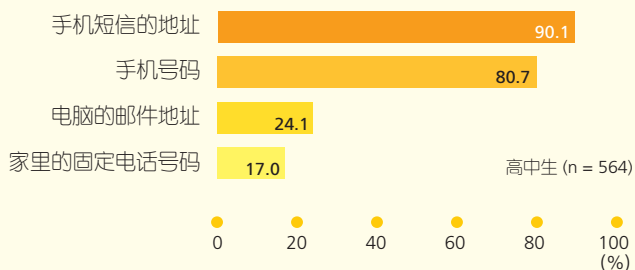
### 通过使用手机，拓展交友关系

在日本，初中生拥有手机的人数比例为 45.9%，高中生则高达 95.9%。因为手机的电话费比较高，所以中学生更多使用的是手机短信\*功能。通常，在彼此交换了手机短信的地址以后，交友关系就开始了。电话通讯簿里的平均登记数量，初中生为 48 条，高中生为 72 条。由此可以看出，随着年级的升高，朋友的数量增加，交友关系也在拓展。

无论是初中生还是高中生，平均每天发手机短信的数量一般不超过 10 条；其次，10 条以上不足 30 条的情况比较多。传达重要事情时选择使用手机短信的高中生非常多，对于高中生而言，手机已经成为平时与朋友沟通所不可或缺的工具了。

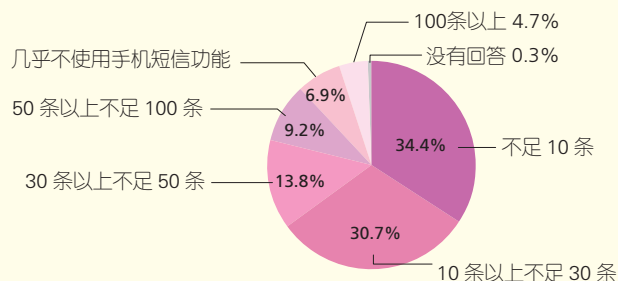
★ 日本的手机短信分两种。一种是“short message”，有字数限制，一般在同一公司的手机之间发送。另一种是利用因特网的“e-mail”，不受字数限制，还可以附加照片。日本的手机短信利用以e-mail为主。

#### 认识新朋友时交换的信息



摘自：《有关孩子手机利用状况的家庭调查》（2007年，移动社会研究所）

#### 每天平均收发短信的数量



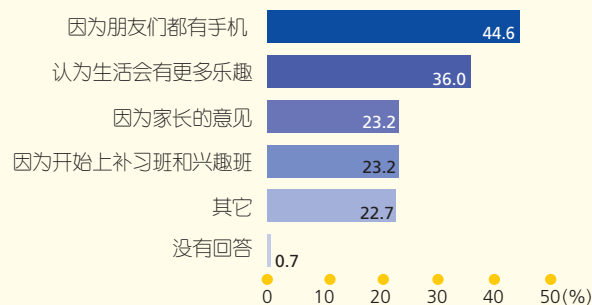
摘自：《有关孩子手机等利用状况的调查》（2009年，日本文部科学省）

### 拥有手机的理由

随着手机持有者的年龄层不断降低，根据日本文部科学省的《有关孩子手机利用状况的调查》（2008年）结果显示，小学6年级学生拥有手机的比例达到 24.7%。有关拥有手机的理由，最多的是“父母的意见”、“开始上补习班和兴趣班以后”。许多小学生开始上补习班和兴趣班之后，行动范围扩大，父母担心孩子的安全，为了能够随时取得联系，因此很多父母给孩子们买了手机。而且，这些小学生使用手机的目的大多数也都是给自己的家人打电话。

与此相比，中学生开始拥有手机的理由又是什么呢？

#### 拥有手机的理由（高中2年级）



摘自：《有关孩子手机等利用状况的调查》（2009年，日本文部科学省）

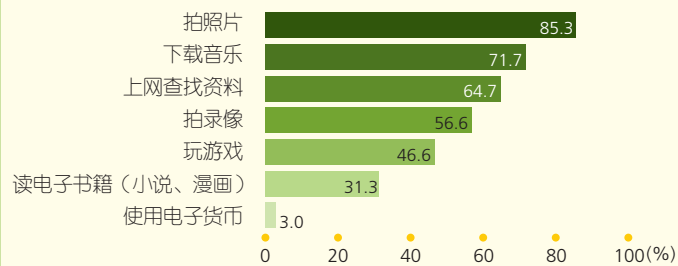
# 享受手机生活

## 最常使用的功能



除了打电话、收发短信等通讯功能之外，中学生们还经常使用手机的拍照、上网、音乐铃声及全曲音乐下载等功能。

手机各项功能的利用率 (高中生)



摘自:《孩子的 ICT 利用实际状况调查》(2005 年度 Benesse 教育研究开发中心)

## 超越了沟通工具的手机

手机的功能越来越多。



## 选择手机、注重款式

中学生们在选择手机时的标准是什么呢? 根据日本音乐资讯服务公司 ORICON 2008 年 10 月进行的抽样调查结果显示, 有 50.5% 的中学生最重视的是手机的“款式的优劣”。而其它年龄层最看重的是“电话费的多寡”。除了“款式的优劣”以外, 中学生们在选择手机时重视的因素是“手机内存的大小”(48.5%)。可能因为中学生经常用手机拍照片、听音乐、拍录像等, 使用这些功能需要大容量的内存吧。

很多人还会在自己精心挑选的手机上贴上装饰标签及玻璃微珠, 做成“装饰手机”, 或挂上酷爱的手机挂件, 做成“个性手机”。



Deko-den shop:

Decorate ☎ <http://www.decorate.co.jp>

Edo-X ☎ <http://k-taicustom.com>



Art Editions: Kusama Yayoi



# 自我表现

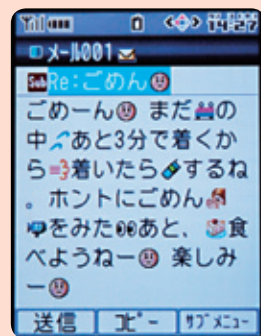
## 便于表达心情的图标

不仅是年轻人，许多人在发手机短信时都使用图标。当仅用文字无法表达自己微妙语调的时候，或想要缓和自己严厉苛刻语气的时候，或想要更强烈地表达自己喜怒哀乐的时候，人们便会使用图标。图标是表达人们情感和心绪的一种极为方便的工具。

图标也分为不同的种类。有将各种符号组合在一起的图标，也有插画图标、颜色鲜艳的动画图标等。有的图标是手机中原本就附带的，从网站上下载自己喜欢的动画图标也非常盛行。



© Hongo Jin



## 手机小说：手机衍生出的新型文化

由于手机功能的不断发展和手机的普及，日本出现了一种新型的文化——手机小说。2000年 YOSHI 在手机上发表的小说是手机小说开始引起人们注意的契机。手机小说，即用手机写、并且在手机上阅读的小说。

例如：据说以中学生为中心，通过口传就博得了将近1,200万读者点击阅读的人气小说《恋空》，讲的是主人公的女高中生和一位男高中生相识后，人生发生了巨大变化的故事。小说中人物心绪的动摇、微妙变化，引起了年轻女孩子的巨大共鸣。2006年这部小说出版成书籍，发行量突破200万册，2007年拍成了电影，取得了票房收入39亿日元的巨大成功。2007年，还有另外几部手机小说也出版成书籍，因而掀起了手机小说热潮。因为手机屏幕较小，每一行的字数有限，所以手机小说一般具有句子短、表达用词节奏感强等特征，而且文章中多处可见年轻人经常使用的语气表达（口头禅）。

另一方面，有人指责手机小说不是小说，不是真正意义上的文学。著名的尼僧作家、濑户内寂听（86岁）原本对手

机小说持批判态度，为了深入理解能够抓住年轻人心灵的手机小说，她以“PAAPURU”为笔名，创作了手机小说《明天的彩虹》。由此，她发现了手机小说具有的潜在魅力，因为它能够用简单的语言，准确地表现出年轻人内心的微妙矛盾，能够带给人感动。她也开始认为“手机小说是文学的一种模式”，并且呼吁年轻人用手机小说这一形式，自由充分地表现自己。

由于手机小说这一新型文学体裁的确立，使得发表小说的机会大大增加，而且谁都可以发表。

2009年，将迎来第四届日本手机小说大奖赛，作为立志成为手机小说家的成功门径，已受到了越来越多人的认可。



这款手机是为阅读手机小说及电子书籍设计的。行文以竖排表示。

你喜欢哪种挂件和饰物？



Designed by Matsuyama Emi



### 【参考资料】

有关孩子手机利用状况的家庭调查：「子どもの携帯電話利用に関する親子調査」モバイル社会研究所、2007年  
有关孩子手机等利用状况的调查：「子どもの携帯電話等の利用に関する調査」文部科学省、2009年  
孩子的ICT利用实际状况调查：「子どものICT利用実態調査」Benesse教育研究開発センター、平成17年度

# 为了安全地使用手机

## 手机带来的问题



如今，手机作为中学生之间日常交流所不可缺少的工具得到了普及，同时，也带来了各种各样的问题。有些中学生，由于在收发手机短信上花费了过多精力，导致学习时间和睡眠时间的减少。虽然能够通过手机短信加深与朋友之间的交流，但同时因为通过手机短信交流而感到压力的中学生也越来越多。根据《有关孩子手机利用状况的家庭调查》结果显示，有80%以上的中学生都认为“如果回短信的时间超过30分钟就觉得回得很晚”，这样一来，中学生们经常忙于回复短信的情况就可想而知了。而且，有50%以上的中学生回答说“感

觉用手机发短信很麻烦”。

此外，利用手机短信的欺弱行为和在中学生开设的博客、个人介绍网站上留言诽谤、中伤的“网络欺弱现象”也已成为很大的社会问题。

为了防止上述事件的发生，日本文部科学省于2009年1月制定了明确的方针，原则上禁止公立小学和初中将手机带入校园，并且制定了在高中校园内限制使用手机的规定。另外，为了防止孩子们点击有害的网站，日本警视厅还呼吁家长们安装一些具有过滤功能的软件。

### 认为回信超过多长时间算晚的手机短信回信间隔

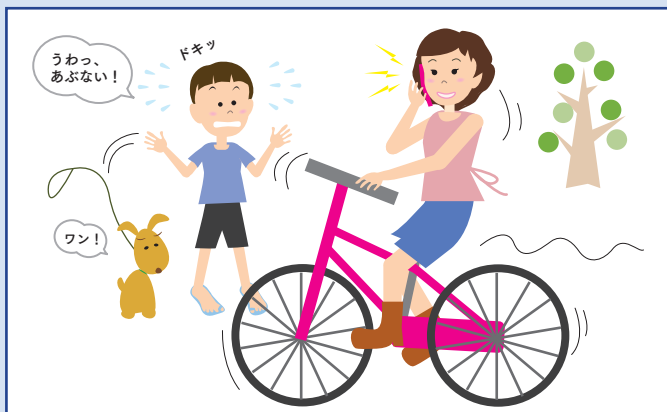
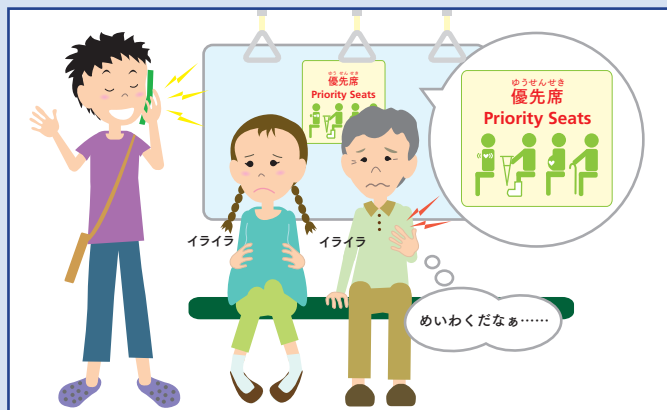
|             | 1分以上  | 10分以上 | 30分以上 | 1小时以上 | 3小时以上 | 6小时以上 | 无所谓  |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 高中生 (n=549) | 12.4% | 65.6% | 86.5% | 93.1% | 95.1% | 95.6% | 4.4% |

摘自：《有关孩子手机等利用状况的调查》（2009年，日本文部科学省）

## 文明使用手机

在日本的公共场所将手机定为振铃方式或关掉电源被认为是理所当然的礼貌。在手机刚刚开始普及的时候，有很多人在电车里大声打电话，而且，由于制止这种行为而发生冲突的情况也时有发生。因此，不在电车里打电话，或者将手机定为

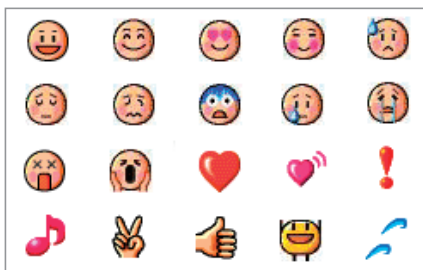
振铃方式已成为一种礼仪。同时，在优先座席附近张贴着提醒人们关掉手机电源的标语，车内的广播里也会反复播放手机使用的注意事项。另外，法律也明文禁止驾驶汽车及骑自行车时使用手机。



## 雑学博士

つぎ 次のような気持ちのとき、あなただったらどの絵文字を使いますか。

- ・うれしい!
- ・楽しみ!
- ・ドキドキ
- ・ワクワク
- ・やったー!
- ・こまった……
- ・悲しい……
- ・大好き
- ・ショック
- ・はずかしい



かいせつ 解説は「ひだまり」ウェブサイトに掲載しています。

<http://www.tjf.or.jp/hidamari/index.htm>

### 【关键表达对照】

全球定位系统：GPS  
装饰手机：デコ亀  
博客：ブログ

下载：ダウンロード  
个性手机：オリジナル・ケータイ  
个人介绍网站：プロフィール

键盘：キーボード  
图标：絵文字  
网络欺弱现象：ネットいじめ

装饰标签：デコシール  
手机小说：ケータイ小説  
网站：サイト（ウェブサイト）

玻璃微珠：ビーズ  
明天的彩虹：「あしたの虹」  
过滤功能：フィルタリング機能

# ケータイで得たもの、失ったもの

**あかね**……高校2年生、千葉在住

**いずほ**……大学1年生、東京在住

**リサ**……高校2年生、アメリカ在住



あかね

中学1年生からケータイを持っています。自宅から中学校までが遠かったので、心配した両親が買ってくれました。1ヵ月の料金は5,000円ぐらいで、両親が全部払ってくれています。



いずほ

第一志望の高校に合格したお祝いに、両親がケータイをプレゼントしてくれました。今使っているケータイは4台目です。1ヵ月の料金は8,000円ぐらいです。高校生のときは全部両親が払ってくれていました。今は、アルバイトをしているので、8,000円を超えた分は自分で払うことになっています。



リサ

交換留学生として、昨年の9月に日本に来ました。中学3年生のときからケータイを持っています。アメリカにいる時は、一年分の通話費として、1万円相当のプリペイド・カードを両親からもらっていました。日本では1ヵ月に3,000円ぐらい使っています。

**OPINION** 「くりっくにっぽん」では、彼らの声を聴くことができます。

**Q:** ケータイはいつも持っていますか、また、よく使う機能は何ですか？

**いずほ:** ぼくは、だいたいいつもケータイを持っています。お風呂にも持って入ります。湯船につかって電話したり、音楽を聴いたりするのが好きなんです。お風呂で反響する音がいいんですよ。ぼくがいちばん使う機能は電話です。電話のほうがメールよりも気持ちがちやんと伝わると思うからです。ゲームやスケジュール帳などいろいろな機能を使うのも好きですね。今、すごく夢中になっているのがGPSです。今日も、ケータイで地図を見ながらここに来ました！

**あかね:** わたしは学校に必ず持って行きますが、放課後まで電源を切っています。家に帰ってもいつも手元に置いて

日本では高校生の96%以上がケータイを持っています。ケータイはいまや高校生にはなくてはならない必需品となりましたが、使い方はさまざまです。どんなふうにケータイを使っているのかなどについて3人に話を聞きました。

おくわけではないですね。ケータイでは、メールと電話をよく使いますが、時々写真も撮ります。それから、電車の時刻とか映画の上映時間などを調べたりもします。

**リサ:** 学校にケータイを持って行くときもあれば、持って行かないときもあります。いつも電話で誰かにつかまるような生活は好きじゃありません。

**Q:** メールは誰とどれぐらいしますか。

**あかね:** メールを打つのが遅いので友だちとはあまり頻繁にはしません。家族とはお互いに時々、メールをします。父からは全部ひらがなのメールがきます。父は仕事で帰宅が遅くて、ふだんあまり話す時間がありません。だから、父から「きょうのがっこう、どうだった？」というメールが送られてきます。妹は、「お姉ちゃん、大好きだよ!」といったメールを時々くれます。ちょっと照れくさいですけど、うれしいです。

**リサ:** わたしは1日に3回ぐらいしかしません。メールにすぐに返信しないと、日本の友だちは「何でくれないの〜?」ってよく言います。アメリカの友だちはそんなことないんですけど……。

**Q:** メールでは絵文字や独特の文字を使いますか。

**いずほ:** 友だちは絵文字をよく使うけど、ぼくは使いません。絵文字を使うと、ぼくじゃないみたいでいやなんです。だから、友だちからは「怒ってるの?」って誤解されることがたまにあります。



ふだんは何気なく使っているケータイについてディスカッションする3人。ケータイの長所、短所について改めて考えた。

**あかね:** 以前、絵文字を使わないでメールを送ったら、「これは冗談で言ってるの？ それとも本気で言っているの？」っていうメールが戻って来ました。だから、ふざけて言っていることをちゃんと伝えたいときは絵文字を使うようになりました。

**リサ:** 英語のメールでも絵文字にあたる emoticon をよく使います。また、“forever”を“4ever”というように書いたり、単語を短くしたり、母音を省いたり、単語のつづりをわざと間違えて使ったりします。そっちのほうがかっこいいから。

**Q:** ケータイの欠点は何だと思いますか？

**リサ:** わたしがすごく嫌いなのは、ケータイで大声で話す人。アメリカでは教会や図書館、コンサートで電源を切り忘れる人もいます。

**あかね:** 電車でケータイのメールとかゲームとかに夢中になっている人を見かけます。席二人分に一人で座っていて、座りたい人がいるのに気づいていなかったりします。ケータイのせいで、人への関心が希薄になっているような気がします。

**いずほ:** 欠点は依存症になりやすいところだと思います。みんなで話をしながらご飯を食べているときに、ケータイをずっといじっているのを見ると嫌になります。GPSでも時刻表でも何でもケータイに頼って、自分でできなくなるのはこわいなあとと思います。でも一方で、ケータイの機能はすごくてケータイを手放せない自分があるんですよね(笑)。

**あかね:** それから、多くの人がケータイでプロフやブログをやっていて、プロフに自分の顔写真を貼り付けたり、ブログで知り合った人と会う約束をしたりする人のことを聞きますが、それは危険じゃないかなと思います。

**いずほ:** 匿名だとか何でも書けます。それは、自由ですけど、その半面すごくこわいと思います。ぼくの友だちにも、プロフですごく悪口を書かれた子がいて、すごく悩んでいました。相手がどういう気持ちで言っているのか全然わからないから、見ているほうはいろいろ考えてしまいます。

**Q:** 明日からケータイが使えなくなったらどうしますか。

**リサ:** 夜、街を歩くのが少し怖くなると思います。以前、夜に渋谷で男性に10分ほどつけられたことがありました。すぐ友だちに電話をして、ずっと話していました。そうすることで安心できました。

**いずほ:** ぼくは、遠くの人と話したいときにすぐに話ができないのがいちばんつらいかなあとと思います。

**あかね:** 不便にはなると思いますが、わたしの生活はあまり変わらないと思います。でも、わからないことがあるときに、友だちにすぐメールして聞くことができないのがいちばん困りますね。夜遅くて家の電話にはちょっとかけにくいときでも、ケータイのメールでなら聞きやすいこともありますから。



何もつけないシンプルなケータイ。友だちとうつしたプリクラを貼ったケータイ。個性が表れる。

**いずほ:** でも、ケータイがなくなったら、いいこともいっぱいあるかもしれないと思います。まず、人としゃべることが多くなります。例えば、GPSの地図がなかったら、人に道を聞きますよね。

**リサ:** ケータイがなかったら、もっと自分に責任をもつようになると思います。友だちと待ち合わせをするときも、前もって場所をちゃんと調べたり、連絡がとれないから遅れないように余裕をもって出たりすると思います。

**あかね:** メール返信がなくて、心配になったり、仲間はづれにしたり、というようなことを時々聞きます。だから、ケータイがなくなったら人間関係がいい方向に変わるような気がします。

**リサ:** 結局は、みんなが自分の意思をしっかりとって、ケータイを使いすぎないようにすればケータイは楽しいものだと思いますね。

## わたしの好きなもの



### 好きなことば

**あかね:** ありがとう  
**いずほ:** 今を生きる  
**リサ:** Smile often.

### 好きな色

**あかね:** エメラルドグリーン。海の色だから。  
**いずほ:** 紫。なぜか、小さい頃から好きでした。  
**リサ:** 薄いピンク色。美しい桜の花を思い出させてくれるから。

### 今、熱中していること

**あかね:** 映画を観て、その原作を読むこと。  
**いずほ:** 日本舞踊  
**リサ:** 日本語の勉強

# 手机的得与失

茜，高二学生，居住在千叶县  
出辅，大一学生，居住在东京都  
丽萨，高二学生，居住在美国

在日本，高中生的手机持有率达到了96%以上。如今，手机已经成为高中生的必需品，而其使用方法更是五花八门。这次，我们走访了三位年轻人，让我们看看他们是如何来利用手机的。



茜

上初一时就有了自己的手机。当时，因为学校离家很远，父母有些担心，就给我买了手机。每月的电话费大约5,000日元，全部由父母负担。



出辅

当时，因为我考取了第一志愿的高中，作为祝贺的礼物，父母买了手机送给我。现在的手机已经是第4个了。每月的电话费大约8,000日元。高中的时候，全部费用都是父母帮我付的，不过现在，电话费超过8,000日元的部分，得由我自己用打工的钱来支付。



丽萨

去年9月，作为交换留学生来到日本。我上初三时就有了自己的手机。在美国的时候，父母每年都会给我一张价值1万日元的电话卡，算是我一年的电话费。现在在日本，我每月要用掉大约3,000日元的电话费

## 问：你们的手机总是带在身边吗？最常使用的手机功能是什么？

**出辅：**我几乎是每时每刻都带着手机。连洗澡的时候也不例外。我喜欢泡在浴缸里打电话、听音乐什么的。我觉得浴室里的回音很美。我使用最多的功能就是打电话，因为我觉得与发短信相比，打电话能够将自己的心情更好地传达给对方。另外，我还喜欢用手机的游戏、日程记事本等其它一些功能。最近，最着迷的是GPS。今天也是看着手机上的地图找到这儿来的。

**茜：**我去学校时一定带着手机，不过在放学之前一般都是关机的。回到家之后也并不是时刻都放在手边。手机最常用的功能就是发短信及打电话，有时也拍照片。其它，则是用手机查看电车时刻表及电影上映时间什么的。

**丽萨：**有时候带手机去学校，也有时候不带。因为我不喜欢那种总是被谁用电话追着的生活。

## 问：短信一般都是发给谁呢？频繁吗？

**茜：**因为我发短信打得很慢，所以，与朋友之间的短信联系并不频繁。和家人之间有时会互相收发短信。因为父亲工作很忙，回家也较晚，平时说话的时间很少，所以父亲有时给我用平假名发短信。比如：“きょうのがっこう、どうだった？（今天在学校怎么样啊？）”妹妹有时也会发短信给我：“姐姐，我好喜欢你哦！”虽然有点不好意思，但还是很开心。

**丽萨：**我一天差不多只发三次。在日本如果收到短信后不回，朋友就会问：“为什么不回信呢？”，要是在美国就不会有这样的话题……。

## 问：发短信时，使用图标及一些特殊字符吗？

**出辅：**我的朋友们都经常使用图标，不过我从来不用。使用图标，就有点不像我自己写的了，所以不愿意使用。由此，有时

会被朋友们误解，问我：“你生气了？”

**茜：**有一次，我给朋友发了一封没有使用图标的短信，对方回信来问：“你是在说笑话？还是认真的？”后来，当我想让对方知道我在开玩笑时，就会有意识地使用图标。

**丽萨：**发英语短信时，经常使用emoticon（情感图标），还会故意改变单词的拼法。比如说：把forever变成4ever。把单词缩短、去掉母音、故意写错等。我觉得这样很酷。

## 问：你们认为手机的缺点有哪些呢？

**丽萨：**我最讨厌用手机打电话时大声说话的人。在美国，总会有一些人在教会、图书馆或是在听音乐会时忘记关掉手机电源。

**茜：**我经常看到有人在电车里专注地用手机发短信、打游戏。一个人占了两个人坐的座位，旁边有人想坐也完全注意不到。我感觉由于手机的原因，人与人之间的关心程度变得淡漠了。

**出辅：**我认为手机的缺点在于容易让人们养成依赖性。大家一边聊一边吃饭的时候，总能看到一直在摆弄手机的人，这让人很反感。不论是GPS，或是时刻表，什么都依赖手机，这样一来好像自己就变得什么都不会做，这太可怕了。不过话说回来，我自己也因为依赖手机的这些优秀功能而撒不开手呢（笑）。

**茜：**还有，我听说许多人都通过手机上网做自我介绍、写博客等，还在个人介绍网站上贴上自己的照片、约在博客上认识的人见面，这岂不是很危险吗！

**出辅：**因为是匿名，所以在博客上什么都敢写。我认为这很自由，但是从另一个角度来看，是很可怕的事情。在我的朋友中，也有因为在个人介绍网站上被诽谤，而感到非常烦恼的。写留言的人到底是用什么语调，我们完全搞不清楚，而看的人则会联想到很多。

## 问：如果从明天开始不能使用手机了，你们会怎么样？

**丽萨：**晚上一个人走在街上，我会觉得有些害怕。曾经有一次，晚上在涩谷附近走路的时候，被一个男人跟踪了将近10分钟。当时，我立刻给朋友打电话，讲了很长时间，这样才给自己壮了胆。

**出辅：**我觉得，当我想要跟相隔很远的人说话时，如果不能立刻取得联系是最痛苦的事情。

**茜：**虽然会觉得有点不方便，但我认为自己的生活不会有什么变化。不过，当自己有什么不懂的事时，不能立刻发短信向朋友讨教，这是最让人受不了的。比如在夜间，不便使用固定电话联系的场合，用手机发短信就相对容易些。

**出辅：**不过，我觉得如果没有手机的话，或许会有很多好处吧。首先，人与人之间的会话就会增多。例如：如果没有GPS地图，我们就会找人问路了。

**丽萨：**我认为，如果没有了手机，自我的责任感就会更强一些。在跟朋友约会时，就会提前查好地点，因为无法与对方联系，所以，为了不迟到我们会提前出门。

**茜：**我有时听说，有人收不到对方的回信，就会非常担心，也有人因为没有回信，就被朋友排挤等等。所以，如果没有了手机，人际关系有可能会向好的方向转变呢！

**丽萨：**归根到底也就是说，大家应该有明确意识，不要过分依赖手机，如果能做到这一点，手机将是一个能够给人带来乐趣的东西哟！